作成日：2026 年　8 月　10 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

急性期病棟における身体拘束最小化に向けた組織的アプローチの成果

～3 年間のテーマに基づく看護師・看護補助者教育と多職種協働の推進～

１．研究の対象および研究対象期間

対象：昭和医科大学横浜市北部病院に入院した患者さん（除外条件：精神科、小児の入院患者さん）

期間：2024 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日

２．研究目的・方法

目的：3 年間の看護師・看護補助者教育と看護補助者との協働が身体拘束実施率に及ぼす影響を明らかにします。

方法：3 年間の入院患者さんの「身体拘束実施率」および「転倒・転落率」の推移を比較します。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 6 月 30 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

調査期間中の身体拘束実施件数、身体拘束期間、転倒・転落件数、入院患者延べ数、年齢、性別

５．外部への試料・情報の提供

「該当いたしません」

６．研究組織

研究責任者	研究機関名　昭和医科大学横浜市北部病院	氏名	佐々木　舞子
研究分担者	研究機関名　昭和医科大学横浜市北部病院	氏名	有馬　理加
研究分担者	研究機関名　昭和医科大学横浜市北部病院	氏名	小笠原　京子
研究分担者	研究機関名　昭和医科大学横浜市北部病院	氏名	小池　あつ子
研究分担者	研究機関名　昭和医科大学横浜市北部病院	氏名	安藤　美奈子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院　看護部　　氏名：佐々木　舞子

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ケ崎中央 35－1　電話番号：045-949-7578